

有限会社 NPウォンツ

「情報技術を使って地域を元気に」

[サービス業]
WEB制作・IT関連事業

代表者名：代表取締役社長 小林 晃

従業員数：8人

創 業：昭和59年

住 所：須坂市大字日滝 3500-48

T E L：026-248-3664

事業内容：印刷、WEB制作、インターネット関連事業

給 与：16万～22万

<https://www.npwants.jp/>

IT（情報技術）は人々の生活を支える重要な役割を担っています。テレビやスマートフォン、電子レンジなど身のまわりのあらゆるところにコンピュータプログラムが活用されています。これらの技術を使い地域に根ざした仕事を行っている会社がNPウォンツです。



昭和59年に須坂市大谷町で創業したNPウォンツは、平成16年7月に須坂市日滝原産業団地に移り新しい社屋を構えました。社員は現在8人で、あらゆる印刷物の他、ホームページの作成やデジタルサイネージ「信州須高情報スタンド」など情報発信のサポートをしながら地域に密着した取り組みを展開しています。社長の小林晃さんは現在52歳。穏やかな人柄が会社の雰囲気象徴しています。



●地域に役立つ製品開発

日本の滝百選の米子大瀑布駐車場には、NPウォンツが開発した監視システムが設置されています。ソーラーパネルによる発電・蓄電をしながらカメラを動かし、そこから約300メートル離れた電波の届く場所まで画像を転送しています。それを受け取った機械が定期的送信することで駐車場の混雑具合の情報が受け取れるシステムです。山奥のため電源

もなく携帯電話の電波も弱い場所ですが、季節によっては観光客が殺到します。駐車場の利用状況がリアルタイムで監視できることは駐車場の管理者にとっても利用する観光客にとっても非常に便利な機能であり会社の



代表的な製品です。このようにNPウォンツでは地域のために役立つ製品開発を積極的に取り組んでいます。

●「目に見える」やりがいのある仕事

社員の渡部浩司さんは現在32歳。WEBプログラマーとして主にクラウドシステムを使ったサービスの開発とホームページ作成を担当しています。以前は東京でシステムエンジニアとして航空関係の仕事をしていました。30歳を目安に実家のある中野市に戻る計画でいたところ、求人が出ていたNPウォンツに入社しました。



「これまでの経験を生かせる仕事に携われるのは嬉しいですし、クラウドの新しい分野での仕事が楽しいです。東京での仕事は圧迫感がありましたが、今は伸び伸び充実して自分のペースで働けます」

●働きやすい環境

社員の情報共有は、さすがIT会社だけあって打ち合わせなどは最新のシステムを使って行います。社員の状況を理解し、一人ひとりの生活環境に思いやりを持って対応をしています。希望する人材は「やる気のある人」「前向きな人」と小林社長は話します。「何でも最初は難しいもの。いくらでも教えるので向上心のある人が理想かな。経験よりも大事なことだと思う」

地域が活性化することで自分自身も飛躍し元気になれる、そんな仕事にあなたも携わってみてはいかがでしょうか。

(2017年1月 インタビュー)